

2017年11月17日（金）12時—13時

日本学術会議

日本学術会議 政治学委員会政治過程分科会 会議記録 24-1

（五十音順、敬称略）

出席者：石上、小野、河野、小林、谷口、名取、西川

欠席者：内山、堤、中谷

議題

1. 役員を選出

- ① 委員長（互選）：西川伸一
- ② 副委員長（委員長指名）：谷口尚子
- ③ 幹事（委員長指名）：石上泰州、堤英敬

2. 第24期分科会の活動方針について

（1）23期第9回分科会会議記録「来期への引継ぎ事項」（2017年9月24日）より

- ① 主権者教育授業については、明治高校からの要望もあり、来期も引き続き実施する。併せて、投票率向上方策について来期も検討する。
- ② 議院内閣制のあり方やそれと連動する各国の選挙制度について、来期の活動のもう1つの柱として考えていく。
- ③ 期の終わりに日本学術会議への「報告」を行うことを目指す。

（2）当面の活動案

- ① シンポジウム「政治関連データ・アーカイブの構築と拡充」（2018年2月23日・於：慶応義塾大学三田キャンパス）を開催する。
- ② 明治高校での主権者教育授業（2018年度1学期実施予定）については、当分科会のシンポジウムとしての性格を持たせて実施してはどうかとの提案があった
- ③ 上記（1）②については「7条解散」をテーマにしてシンポジウム等を開催してはどうかとの提案があった。

3. その他

・次回分科会日程案：2018年4月初旬で調整

於：明治大学駿河台キャンパス・リバティタワー21階 政治経済学部総合政策研究所

以上